

れいわがんねん どぶんきょうくしょうがいしゃちいきじりつしえんきょうぎかい
令和元年度文京区障害者地域自立支援協議会

だい かいしょうがいとうじしゃぶかい しだい
第3回障害当事者部会 次第

れいわがんねん がつ にち か ごごじ じ
令和元年12月24日(火) 午後2時から4時まで
ぶんきょう かい しょうがいしゃかいかん かいぎしつシ
文京シビックセンター3階 障害者会館 会議室C

1 かいかいあいさつ
開会挨拶

2 ぎだい
議題

みんせいいいん こうりゅうかい む
(1) 民生委員との交流会に向けて

じりつしえんきょうぎかい ぜんたいかい がいようあん しょうがいふくしか しりょうだい ごう
(2) 自立支援協議会の全体会の概要案について(障害福祉課より)【資料第1号】

こうほうしじゅんぴ
(3) 広報誌準備について

ふくし まつ
(4) 福祉センター祭りについて

ほか
(5) その他

とちゅうきゅうけい ぶんていど
(途中休憩5～10分程度)

3 ほか
その他

はいふしりょう
【配布資料】

しりょうだい ごう じりつしえんきょうぎかい ぜんたいかい がいようあん
資料第1号 自立支援協議会の全体会の概要案について

たんとう ぶんきょうくしょうがいしゃきかんそうだんしえん
【担当】文京区障害者基幹相談支援センター

でんわ
電話：5940-2903

ふあつくす
FAX：5940-2904

じりつしえんきょうぎかい ぜんたいかい がいようあん
自立支援協議会の全体会の概要案について

【趣旨】 他の専門部会の活動の理解を深めるとともに部会間連携の充実を図り、区の施策検討を行う。

【開催日時】 2020年2月26日（水） 14:00～16:00

【開催場所】 シビックセンター26階スカイホール

【対象者】 親会委員+各部会員 70名～80名程度
⇒上記に加え、希望する事業所の方も含む。

【参加費】 無料

【全体会スケジュール】

1. 当事者委員による報告と夢・希望（10分）
⇒数人で2～3分ずつ報告する形にするか、1人で10分報告する形にするか。
⇒メンバーは当事者部会の現行部会員 or 過去部会員とするか。
 2. 高山会長による趣旨説明（5分）
 3. 各部会の課題報告（50分）
⇒各専門部会10分×5
 4. 調査結果の概要報告（10分）
- （休憩）
5. 各部会から課題解決のための提言（25分）
⇒部会の取組みと調査結果の擦り合わせを意識し、次期計画へ盛り込む施策を検討。
 6. 提言を受けて区からの雑感（5～10分）

※全体で2時間程度

みんせいいいん こうりゅうかい あん
民生委員との交流会について（案）

ぜんかい とうじしゃぶかい みんせいいいん こうりゅう ば もう
前回の当事者部会で、民生委員との交流の場を設けることになりました。

ことし ねん ど みんせいいいん かいせん とし がつついたち いいん へんこう
今年3年に1度の民生委員の改選の年にあたり、12月1日に委員が変更となりました。

はじ みんせいいいん かた しょうがいぶかい くわ かた あらた しょうがい なに
初めて民生委員になった方や、障害部会に加わった方もいますので、改めて障害とは何
かを一緒に学び直したいと思えます。また、委員の皆様から日常生活の様子をお話しいた
だき、障害を持ちながら地域で暮らすことがどういうことなのか、より具体的に理解を
ふか たが りかい いけんこうかん おこ おも
深め、お互いを理解するために意見交換を行ないたいと思えます。

にち じ れいわ ねん がつふつか げつ
日 時：令和2年3月2日（月）10:00～12:00

- 10:00 みんせいいいん しょうがいたうじしゃぶかい わ う あ
民生委員、障害当事者部会それぞれ分かれて打ち合わせ
- 10:30 こうりゅうかいかいし ごどうぶかいちょう かいかい あいさつ しゅしせつめい
交流会開始、合同部長から開会の挨拶、主旨説明
- たかやまいいん あいさつ
高山委員から挨拶
- 10:40 しょうがい りかい
「障害」の理解について
- 10:55 とうじしゃいいん はっぴょう
当事者委員からの発表
- ちいき く
“地域”での暮らしについて
- 11:35 かいじょう じつもん いけんこうかん
会場からの質問、意見交換
- みんせいいいん かつどう ぎもん なや
民生委員として活動していて疑問・悩み
- 11:50 たかやまいいん そうかつ
高山委員からの総括
- 11:55 しょうがいふくしかちょう しょかん
障害福祉課長から所感
- 11:58 みんせいいいん ぶ かいちょう へいかい あいさつ
民生委員 部会長からの閉会の挨拶

ば しょ ぶんきょうくみん
場 所：文京区民センター

じゅん び じぜん みんせいいいん うちあわ おこな
準 備：事前に民生委員と打合せを行うか

じぜん じつもんじこう よてい
事前に質問事項をもらう予定

文京総合福祉センター祭りについて

1. 令和元年度 文京総合福祉センター祭り 実施報告

◆11/2(土) 模擬店 ホットドッグ販売 (復生あせび会あかり・アビーム企画)

◆11/3(日) 当事者交流体験 (基幹相談支援センター企画)

【実施目的】

障害当事者と普段触れ合う機会のない地域住民との交流の場を設ける。

【実施方法】

聴覚、視覚、身体、内部、精神、発達障害の方々から自身の障害や暮らしについて語ってもらい、

参加者からの質問を通して相互交流を図った。

【当事者からの感想・振り返り】

- ・参加者は少なかったが、障害のある方と直接コミュニケーションを取る機会となったのが良かった。障害に対する偏見や差別を少しでもなくせる機会になったのではないかと。当事者からの話を聞いて意識が変わったのではないかと思う。
- ・お子さんも障害について身近な生活に引き付けて考えており、理解が進んだのではないかと。

2. 次年度の障害当事者部会としての活動について

次年度に向けて、障害当事者部会としての福祉センター祭りでの活動についてご意見をお聞かせ

ください。①～④の項目の中からご意見と合致するものを教えてください。

- ① 障害当事者部会として企画・準備・当日運営を自主的に実施する。

(例：平成29年 福祉センター祭りでのカルタ大会)

②今年度の基幹実施企画のように当事者交流を図るような場に障害当事者部会として参加する。

(例：平成28年 福祉センター祭りでのシンポジウム、令和1年 当事者部会広報誌 配付作業等)

② 模擬店等の販売活動に参加する。

(例：平成30年 ワッフル販売等)

③ 障害当事者部会としては福祉センター祭りに参加しない。もしくは個人的に参加する。

その他、平成29年 東洋大学でのシンポジウムのように福祉センター祭りではないところで

当事者活動をしたい等。